



いちのみや

一宮小学校だより 学校評価特集号

一宮町立一宮小学校

〒299-4301 一宮町一宮 3351

Tel:0475-42-2026

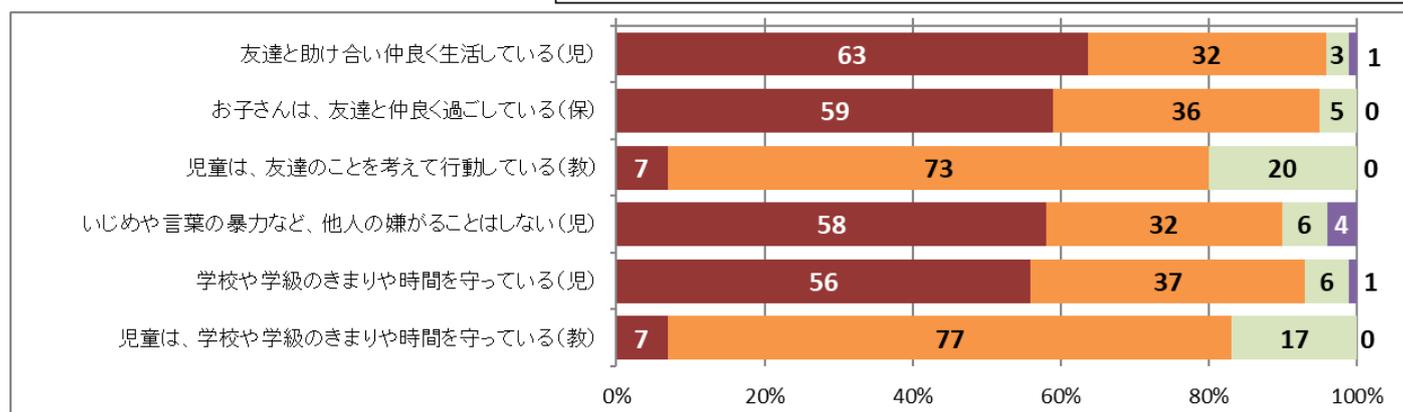
文責 校長 岡田 一人

昨年末に、本校の教育活動に関するアンケートを実施させていただきました。ご協力ありがとうございました。集計結果及び考察について、一部お知らせいたします。なお、後日、本校ホームページに詳細を掲載しますので、併せてご覧ください。アンケート結果につきましては、来年度の学校運営や教育活動の参考にさせていただきます。今後とも、本校の教育活動にご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

本校の目指す児童像について

1 「きまりを守りやさしくできる子ども」(笑顔) について

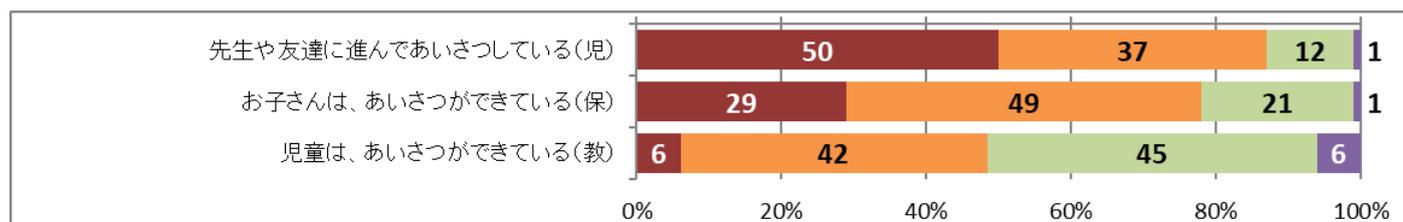
■ そう思う ■ ややそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない



学校生活の中では、人と関わり合いながら取り組む活動が多いこともあり、協力することの必要性については、多くの児童が実感できていると考えられます。しかし、「いじめや言葉の暴力など、他人の嫌がることはしない」について、否定的な回答をしている児童が1割いることは問題視すべき点です。学校では、教育活動全体を通して、個々の児童が相互に認め合い励ましたり、ほめたりできる機会を多く取り入れています。今後も、豊かな心の育成に力を入れるとともに、児童一人一人が笑顔で過ごせるように、教育相談体制を充実させ、児童理解に努め、いじめのない学校・学級づくりをしていくことに力を入れていきます。

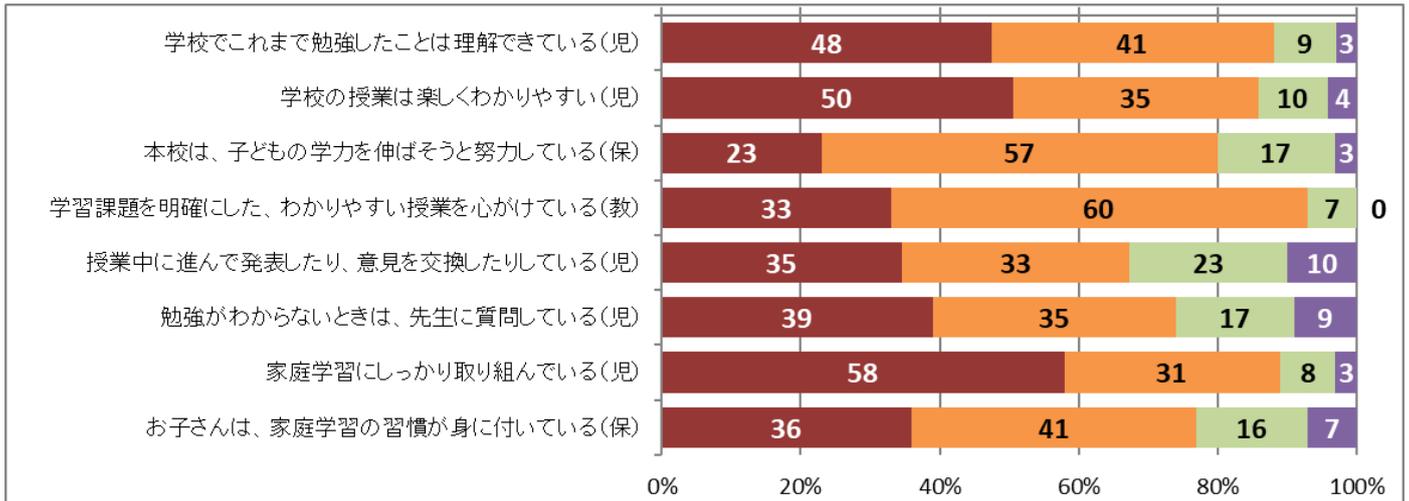
集団生活をしていく中で、きまりは必要不可欠であり、きまりや時間を守ることは、みんなが気持ちよく社会生活を送っていく上での基本になります。「学校や学級のきまりや時間を守っている」については、93%の児童が肯定的な回答をしており、意識の高さがうかがえます。教職員の肯定的な回答 84%は昨年度より8%高いですが、児童の回答との間に開きがあります。これは、児童の評価対象が自分自身であるのに対し、教職員の評価対象は、児童全体であることが要因と考えられます。学校では、きまりや時間を守って生活していることを認め、ほめることのできる集団づくりをするとともに、きまりや時間を守らずに生活することにより、嫌な思いをする者がいるということを繰り返し指導していきます。

2 「進んであいさつができる子ども」(あいさつ) について



「あいさつ」は、よりよい人間関係を構築する上で基本的な行為の一つであり、自分自身を表現するとても大切な言葉です。「あいさつ」については、児童の87%が肯定的な回答をしており、これは昨年度と同程度でした。一方、保護者の肯定的な回答78%は昨年度より6%減少しており、教職員の肯定的な回答48%も昨年度より7%低い結果でした。学校教育目標に掲げ、重点的に取り組んでいるところです。あいさつの仕方について、少し意識するだけでも、相手に伝わる印象が変わります。明るく、相手の目を見て「いつでも どこでも だれにでも」自然な気持ちであいさつできるよう、あいさつの大切さを繰り返し伝えていきます。

3 「いっしょうけんめいに勉強する子ども」(本気)について

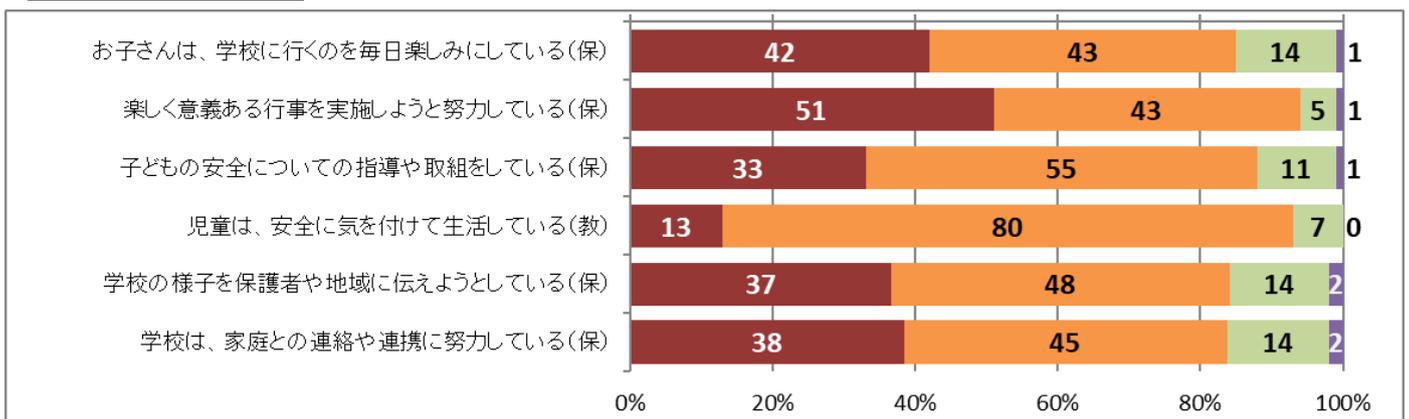


学力向上は児童、保護者とも望んでいることであり、それに向けて学校も努力をしています。約9割の児童が学習したことを理解し、授業を楽しいと肯定的に捉えています。反対に約1割の児童は否定的な回答となっています。本校では、教員数の関係で限られた時間数になりますが、高学年を中心に算数科においてティームティーチング(TT)による授業を行っています。家庭科では学習支援ボランティアを募り、ミシン操作や調理実習の支援をいただきました。また、教員の授業力向上も重要です。今年度も、東上総教育事務所から講師を招聘し、授業づくりについての研修会を実施しました。児童にとって「わかる授業・楽しい授業」になるよう、教員自らが学ぶことはもちろん、教員同士でも学び合いながら、授業力向上に努めていきます。

授業中の積極的な参加や、わからないところの教員への質問については、児童の肯定的な回答が他の設問と比べると低い傾向にあります。間違えることを恐れずに誰もが安心して発言できる学級の雰囲気づくりに努めていきます。

家庭学習については、学年に応じた学習時間の目安「学年×10分」を示し、学年ごとに宿題内容を吟味し、習慣化を図っているところです。また、4～6年生は一宮小リレーノート(5人組で家庭学習ノートを共有)を実施し、家庭学習の意識付けと学習内容の充実を図っています。

学校運営について



学校は、児童にとって楽しく過ごせる場であるべきです。このことについては、85%の保護者から肯定的な回答が寄せられました。今後も、学校で行われる様々な教育活動を通し、学校という場が「楽しい」とすべての児童が感じられることを目指し、教育活動のさらなる工夫をするとともに、児童の観察をしっかりと行い、問題には迅速・丁寧に対応していきます。

安全面での取組については、88%の保護者から肯定的な回答をいただきました。登下校時の街頭交通指導や見守り活動にご協力をいただき、感謝申し上げます。児童の安全確保のため、今後ともよろしく願います。

これからも各種たよりやホームページ、安全・安心メール等で、学校からの情報発信に心がけていきたいと思えます。ご意見やご要望、疑問に思うことなどは遠慮なく学校にご相談ください。